

# “開発の見える化”によるソフトウェア品質向上の 無料講習会ご案内

EASE創研では、奈良先端科学技術大学院大学と大阪大学における「エンピリカル・ソフトウェア工学」に基づく技術により、ソフトウェア開発プロセスを「見える化」することで、品質問題の早期発見や次期開発プロセスのための改善など、企業のQCD向上をコンサルティングを通じて支援しています。

本講習会では、ソフトウェア開発の見える化のうち、品質向上に関わる技術についての解説を行い、パソコンにより体験して頂きます。

多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

日時：2011年6月23日 13:30～17:00

開催場所：産業技術総合研究所関西センター 産学官連携研究棟201号室  
(池田市緑丘1丁目8番31号 電話:072-751-8405)

定員：20名程度(先着順)

主催：組込みシステム産業振興機構、合同会社EASE創研

費用：無料

## 内容

1. ソフトウェア品質評価 入門編  
バグ票・レビュー票の分析、開発の手戻りの見える化など
2. ソフトウェア品質評価 応用編  
障害リスクの高い機能モジュールの予測手法の体験
3. コーディング品質評価  
コードクローン計測によるコーディング品質評価の体験

※パソコンは事務局にてご用意致します

## 対象者

ソフトウェア品質評価に興味のある方、ソフトウェア開発チームの管理者等

お申し込みは6月16日までに、本パンフレットに必要事項を記入して下記連絡先までFAX、あるいは下記必要事項をご記入の上 e-mailにてご送付下さい。

(連絡先)組込みシステム産業振興機構 事務局(斗谷、早田、井原)

FAX: 072-751-8806, TEL: 072-751-8405, e-mail: esip\_info@kansai-kumikomi.net

会社・団体名		
所属・役職		
氏名	電話	e-mail
所属・役職		
氏名	電話	e-mail
所属・役職		
氏名	電話	e-mail